

# 持ち前の操作性に 飛距離性能が加わった



中井 学プロ

## プロも評価する操作性と飛距離

アッタスの魅力は、まず正確性にこだわりの強いアメリカのゴルファーの眼に鍛えられた操作性・安定性の高さです。そのうえでアッタス-T2は、車のエンジンに例えれば、ターボ機能をつけたように飛ばし性能を向上させています。しかも自分のスイングを邪魔しないところが特長。プロが「飛ばせる」と高評価した理由も扱いやすいうえに正確性と飛距離が両立しているという点にあります。(中井プロ談)

「弾き」と「つかまり」が高機能ヘッドにマッチ

# ATTAS-T2

操作性で評判となった初代ATTASをベースに弾き感と安定感を両立させ、早くも注目を集め始めている新登場の「ATTAS-T2(アッタス-T2)」シャフト。人気の2011年モデル・ドライバーとのマッチングを中井学プロに試打インプレッションで確かめた。

## BRIDGESTONE X-DRIVE 705 TYPE455

[Xドライブ705 タイプ455]

**弾き感があり、  
より飛距離に特化**

X-DRIVE 705は、クラウンの軽量化による設計の自由度アップにより重心設計がより緻密になったヘッド。さらに低スピニング高弾道を生み出す独自のクラウンが、飛ばしをこれまでによりシフトアップしました。操作性がより高いタイプ415もありますが、このタイプ455はプロ、上級者のためのストレートな飛ばしをさらに深く追求したモデルです。上級者が求めるフィードバックを大切にしながら適度なつかまり感もあつて、スクエア・フェースで安心して叩いていけるのが特長。完成度が高いモデルです。



**X-DRIVE 705 TYPE455**  
●ロフト角/8.5度、9.5度、10.5度 ●ヘッド体積/455cm<sup>3</sup> ●クラブ長さ/45.25インチ ●アッタス・ラインアップ/ATTAS-T2 5R2・R・S、6R・S・X、7S・X、8S・X ●クラブ重さ/316g(6S) ●シャフトトルク/3.4(6S) ●キックポイント/中調子 ●価格/99,750円・1本 ※クラブのSPECは試打したクラブの実測値です。 ※特注専用シャフト



T2を装着したことで、よりしっかりと打ったインパクトの中にもボールを弾いた感触があり、飛ばした感触がさらに色濃く感じられます。タイプ455で飛ばしをトコトン追求したいゴルファーには、まさにピッタリ。T2は、安定性が高く、しかもスイングを邪魔しませんからタイプ415の操作性を活かしつつ、さらなる飛距離を求めるゴルファーにも大きな満足をもたらすはずです。

## Titleist Titleist 910D2 / 910D3

[タイトリスト 910D2/910D3]

**飛ぶ910のヘッドと  
抜群にマッチ**

910D2との組み合わせでは、アッタス-T2(以下T2)が最高の組み合わせ。間違いなくタイトリスト史上最も飛ぶクラブになると思います。T2のしっかり感が、ヘッドの慣性モーメントの大きさとピッタリ。スピニングを抑えたボールで飛ばせます。真っ直ぐ、遠くへ飛ばしたい。叩きたいゴルファーなら910D2がお勧めです。腕に自信のあるゴルファーなら910D3。やや小ぶりですが、エースターンがやりやすいヘッドですからロフトを立ててボール



をつかまえる打ち方ができれば、910D2よりさらに飛ばせます。操作性の高いT2は、小回りの効くD3のヘッド特性を十分に活かします。また、910のヘッドは、シニアフィット・ツァーシステムを搭載、ロフト角とライ角を16通りに調整可能です。USTマキヤならではのしっかりと剛性は、調整したなりの結果が出やすいのではないのでしょうか。まさにヘッドを生かすシャフトです。



**910D2**  
●ロフト角/8.5度、9.5度、10.5度 ●ヘッド体積/460cm<sup>3</sup> ●クラブ長さ/45インチ ●アッタス・ラインアップ/ATTAS-T2 6S・X ●クラブ重さ/316g(6S) ●シャフトトルク/3.4(6S) ●キックポイント/中調子 ●価格/77,700円・1本

**910D3**  
●ロフト角/8.5度、9.5度、10.5度 ●ヘッド体積/445cm<sup>3</sup> ●クラブ長さ/45インチ ●アッタス・ラインアップ/ATTAS-T2 6S・X、7S・X ●クラブ重さ/316g(6S) ●シャフトトルク/3.4(6S) ●キックポイント/中調子 ●価格/77,700円・1本

